

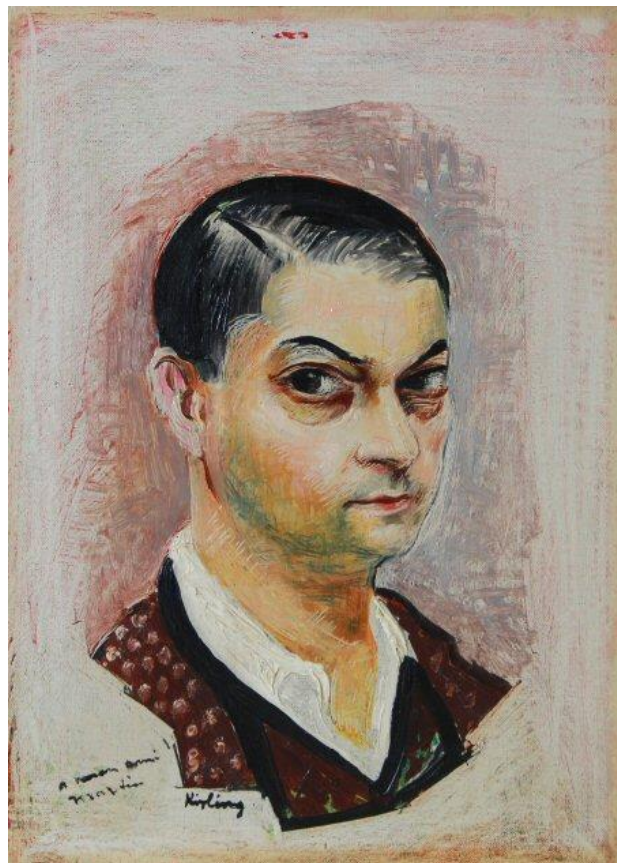
2017年4月

プレスリリース

茨城県笠間市笠間 978-4
公益財団法人日動美術財団
笠間日動美術館
代表理事 長谷川徳七

カンヴァスの中の巨匠たち Self-Portraits by Painters

2017年5月27日(土)~7月30日(日)



モイーズ・キスリング《自画像》

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、今夏、笠間日動美術館では「カンヴァスの中の巨匠たち」を開催することになりました。つきましてはご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

■ 開催趣旨

古くから画家は自画像を描いてきました。自画像は、画家あるいは彫刻家が自分自身を表現した作品をいい、彫刻の場合はとくに自刻像といいます。

当たり前のことですが私たちは自身の顔を直接見ることはできません。どんな表情なのかは鏡を通して間接的に見るしかないので。鏡の中の顔を見つめ、心の中で対話しながら描かれた自画像は単なる肖像画ではなく、自ずと精神性が表れたものであるはず。絵を描く職業ならではの、究極の自己表現が自画像といえましょう。

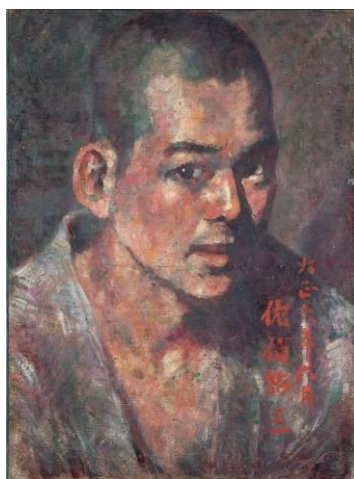
このたびの展覧会では、笠間日動美術館所蔵の自画像コレクションより約 60 作家を取り上げ、絵画作品も合わせ展示します。これらの作品に私たちは画家の人格までも垣間見ることができるでしょう。

■ おもな展示作家

海外作家：モイーズ・キスリング／マルク・シャガール／パブロ・ピカソ ほか

国内作家：相笠昌義／入江 観／梅原龍三郎／奥谷 博／鴨居 玲／北川民次／城戸義郎／佐伯祐三
中川一政／林 武／藤田嗣治／宮本三郎／開 光市／安井曾太郎／渡邊榮一 ほか

■ 広報画像



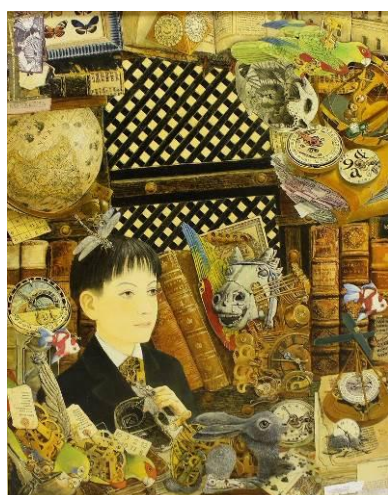
佐伯祐三《自画像》1917年



安井曾太郎《自画像》1913年



鴨居玲《自画像(絶筆)》1985年



渡邊榮一《少年王国》2011年



開光市《ジャバラを持つ私》1990年



城戸義郎《Self portrait》2001年

■ 展覧会概要

- 展覧会名 カンヴァスの中の巨匠たち
- 会 期 2017年5月27日(土)～7月30日(日)
- 会 場 笠間日動美術館 企画展示館(茨城県笠間市笠間 978-4)
- 開館時間 午前9時30分より午後5時(入館受付は午後4時30分まで)
- 休 館 日 毎週月曜日(ただし7月17日は開館、18日は休館)
- 入 館 料 ・大人1000円、65歳以上800円、大学・高校生700円、中学・小学生無料、
・春風萬里荘(北大路魯山人旧居)との共通券:大人1,400円、65歳以上1,100円
大学・高校生900円、中学・小学生無料
・割引:20名以上の団体は200円割引
障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は各半額割引
- 主 催 公益財団法人 日動美術財団 笠間日動美術館
- 後援予定 茨城県／茨城県教育委員会／笠間市／笠間市教育委員会／茨城放送
茨城新聞社／朝日新聞社水戸総局／産経新聞水戸支局／東京新聞水戸支局
毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局／東日本旅客鉄道株式会社水戸支社

■ 会期中のイベント

- 学芸員によるギャラリートーク
6月10日(土)／7月8日(土)／7月23日(日) 各日14:00～
- 水彩・パステル基礎講座
6月10日(土)「自己を見つめる“自画像の魅力”」
7月8日(土)「写生画“人のいる風景”」 各日10:00～15:00(昼休憩1時間有り)

■ 交通案内

- [JR利用] ・常磐線友部駅より『かさま観光周遊バス』(9:55/10:50/11:50発)で約15分(片道100円)または市内循環バスで約15分。「日動美術館入口」下車徒歩2分。
・水戸線笠間駅より徒歩約20分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)
『かさま観光周遊バス』またはレンタサイクルの利用が便利です。
- [自動車利用] ・常磐道友部JCT経由、北関東道友部ICより国道355号線経由約6km
・東北道栃木都賀JCT経由、北関東道笠間西ICより国道50号線経由約8km
- [高速バス利用] ・秋葉原駅前より『関東やきものライナー』(8:20発)で約2時間。「笠間稻荷神社入口」下車徒歩約10分(片道1500円 往復割引あり)

■ 担 当

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 978-4 笠間日動美術館／高橋・亀山
電話: 0296-72-2160 / Fax: 0296-72-5655 / Mail k-museum@nichido-museum.or.jp

以上